

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	在宅高齢者生活支援事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	65歳以上の方	目的	高齢者へ在宅サービスを提供し、安心して地域で生活することができるように支援する。また、介護保険の補完部分としてのサービスも提供する。			
事業概要	在宅サービス提供により、高齢者の地域における自立支援の一助とするほか、介護保険制度を補完するサービスも提供する。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	01	04	大事業 0006 在宅高齢者生活支援事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	6,069		3,031		
	概算人件費	1,195		1,195		
	トータルコスト	7,264		4,226		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員			0.25 人		883 千円
	再任用職員			0 人		0 千円
	会計年度任用職員			0 人		0 千円
	その他			0.5 人		312 千円
	合計					1,195 千円

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 避難行動要支援者登録者数（人）	900	900	950	1,000	1,050
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い ← 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	・避難行動要支援者登録者数及び紙おむつ支給者数が増加傾向にある。 ・介護保険制度の補完及び在宅支援（災害時を含む）の一助を目指す必要がある。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	老人措置事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	65歳以上の方	目的	家庭の事情で在宅生活が困難な自立高齢者を養護老人ホームに、虐待等により入所手続きができない高齢者を特別養護老人ホームに措置する。			
事業概要	高齢者福祉の向上を図るため、社会福祉法人へ措置入所に伴う経費を支給する。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	01	04	0002 老人措置事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
						R 4 事業費
	直接事業費	3,059		3,158		
	概算人件費	370		370		
	トータルコスト	3,429		3,528	0	0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員		0.08 人		270 千円	
	再任用職員		0 人		0 千円	
	会計年度任用職員		0 人		0 千円	
	その他		0.1 人		100 千円	
	合計				370 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	-				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 施設への手続き等適切な事務執行を行っている。家族との生活に何らかの理由があり入所しなければならない高齢者の生活環境の改善を図るための事業であり、今後も適切に対応していく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画改訂事業（一般経費）			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民	目的	3年に1度の計画策定のための基礎調査実施のため。			
事業概要	二宮町高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画の改定を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	01	04	大事業 0008 一般経費
		R1決算額（千円）		R2決算見込		R3事業費
		R4事業費				
	直接事業費	345		3,680		
	概算人件費	641		641		
	トータルコスト	986		4,321		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R1概算人件費	正規職員			0.13人		641千円
	再任用職員			0人		0千円
	会計年度任用職員			0人		0千円
	その他			0人		0千円
	合計					641千円

成果指標	基準値	R1実績	R2見込	R3計画	R4計画
① 65歳以上の要介護認定者の割合【戦略】（%）	17.6	15.6	16.0	16.1	16.7
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 ・ニーズ調査は700件郵送中588件の回答で84%の高い回収率、実態調査は300件実施。
 ・適切な事務執行を行っている。要介護（要支援を含む）認定率は増加傾向にある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	訪問・通所・生活支援サービス事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民・事業者	目的	要支援及び事業対象者への訪問介護、通所介護等のサービスの提供。			
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業（訪問・通所・生活支援サービス）					

事業予算									
会計	0004	款項目	03	01	01	01	0001	訪問・通所・生活支援サービス事業	
		R1決算額（千円）		R2決算見込		R3事業費		R4事業費	
	直接事業費	54,282		55,124					
	概算人件費	304		304					
	トータルコスト	54,586		55,428		0		0	
	国庫/県支出金	0		0					
	その他	0		0					
R1 概算人件費	正規職員			0.05 人		304 千円			
	再任用職員			0 人		0 千円			
	会計年度任用職員			0 人		0 千円			
	その他			0 人		0 千円			
	合計					304 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R2見込	R3計画	R4計画
① 介護予防訪問型サービス費（千円/年）	13,301	14,054	15,436	16,966	17,351
② 介護予防通所型サービス費（千円/年）	33,326	40,228	39,687	41,100	42,147

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・サービス費は認定者増に伴い増加傾向にある。
 ・適切な事務執行を行っている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	介護予防ケアマネジメント事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民・地域包括支援センター等	目的	要支援及び事業対象者のケアプランの作成。			
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防ケアマネジメント費。					

事業予算						
会計	0004	款項目	03	01	02	大事業 0001 介護予防ケアマネジメント事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	7,428	7,192			
	概算人件費	154	154			
	トータルコスト	7,582	7,346		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.03 人		154 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			154 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 介護予防サービス計画費（千円/年）	5,795	7,428	7,192	7,928	8,740
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等

- ・高齢者人口と介護認定の要支援者数の増加により、相談や関係機関との連携回数が増大している。
- ・適切な事務執行を行っている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	高額介護予防サービス費相当支給事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	介護予防サービスの月上限額を超えた方について、高額介護予防サービス費を給付する。			
事業概要	介護サービス等の利用料が一定の負担を超えた場合に費用を返還するもの。					

事業予算									
会計	0004	款項目	03	01	03	大事業	0001	高額介護予防サービス費相当支給事業	
		R1決算額（千円）		R2決算見込		R3事業費		R4事業費	
	直接事業費	54		147					
	概算人件費	0		0					
	トータルコスト	54		147		0		0	
	国庫/県支出金	0		0					
	その他	0		0					
R1 概算人件費	正規職員			0 人		0 千円			
	再任用職員			0 人		0 千円			
	会計年度任用職員			0 人		0 千円			
	その他			0 人		0 千円			
	合計					0 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R2見込	R3計画	R4計画
① 高額介護予防サービス費（千円/年）	147	54	147	147	147
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
該当施策	重要度	満足度	
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89	
2	#N/A	#N/A	
3	#N/A	#N/A	
全体平均	3.97	2.97	

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←→			低い	
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	□	■	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	■	□	□	□	□	
持続可能性	■	□	□	□	□	
成果・課題等	・申請から給付まで適切な事務執行を行っている。 ・介護給付に伴う負担軽減につながる事業であり、今後も対象者への適切な給付に努める。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	地域支援任意事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●			●	●
事業対象	町民	目的	家族介護支援や成年後見制度の一助。			
事業概要	家族介護支援や成年後見制度普及などの事業にかかわる経費					

事業予算							
会計	0004	款項目	03	03	02	大事業	0001 地域支援任意事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費		R 4 事業費
	直接事業費	4,625	6,237				
	概算人件費	690	690				
	トータルコスト	5,315	6,927		0		0
	国庫/県支出金	0	0				
	その他	0	0				
R 1 概算人件費	正規職員	0.11 人		489 千円			
	再任用職員	0 人		0 千円			
	会計年度任用職員	0 人		0 千円			
	その他	0.2 人		201 千円			
	合計			690 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① シルバー緊急通報システム設置数（件/年）	151	151	155	180	200
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 ・適切な事務執行を行っている。
 ・地域における日常生活支援・見守りのために必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	地域包括支援センター運営事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	社会福祉協議会	目的	地域包括支援センターの管理運営を行う。			
事業概要	地域包括ケアシステム推進の中核を担う地域包括支援センターの運営。保健師、主任介護支援相談員、社会福祉士等が連携し、住みなれた地域で効果的な介護予防への取組や必要な支援が受けられるよう行うもの。					

事業予算						
会計	0004	款項目	03	03	01	0002 地域包括支援センター運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	
	直接事業費	19,470	22,836			
	概算人件費	351	351			
	トータルコスト	19,821	23,187		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.07 人		351 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			351 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 新規相談件数（件/年）	803	803	850	850	850
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等 年々業務量が増加傾向にあることから、専門職員を確保するなどの対策を検討する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	在宅医療・介護連携推進事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民（介護・医療・行政）	目的	高齢者が在宅で安心して暮らせるよう在宅医療と介護の連携を図る。			
事業概要	医療と介護の支援を同時に必要とする高齢者等の支援が効果的、効率的に行われるように、資源の整理や課題の把握、専門的な相談窓口の設置、住民への啓発活動等を行うもの。					

事業予算									
会計	0004	款項目	03	03	01	大事業	0003	在宅医療・介護連携推進事業	
		R1決算額（千円）		R2決算見込		R3事業費		R4事業費	
	直接事業費	3,725		3,909					
	概算人件費	468		468					
	トータルコスト	4,193		4,377		0		0	
	国庫/県支出金	0		0					
	その他	0		0					
R1 概算人件費	正規職員			0.09 人		468 千円			
	再任用職員			0 人		0 千円			
	会計年度任用職員			0 人		0 千円			
	その他			0 人		0 千円			
	合計					468 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R2見込	R3計画	R4計画
① 相談件数（件/年）	20	20	25	25	25
② 研修会参加者数（人）	111	111	80	100	80

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・地域包括ケアシステムの推進の構築を目指し、多職種で検討や意見交換できる場にする。
 ・町民に対しても普及啓発を行っていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	生活支援体制整備事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民、職員	目的	地域包括ケアシステム推進の一環。			
事業概要	地域の課題を地域住民、地域組織、地域の事業所、社協、行政が協働して解決していくための体制作りを進め、少子高齢、人口減少社会でも安心して暮らしていける地域づくりを進めるもの。					

事業予算							
会計	0004	款項目	03	03	01	大事業	0004 生活支援体制整備事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費		R 4 事業費
	直接事業費	3,265	3,503				
	概算人件費	755	755				
	トータルコスト	4,020	4,258		0		0
	国庫/県支出金	0	0				
	その他	0	0				
R 1 概算人件費	正規職員	0.17 人		755 千円			
	再任用職員	0 人		0 千円			
	会計年度任用職員	0 人		0 千円			
	その他	0 人		0 千円			
	合計			755 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 第1層協議体開催数（回/年）	4	4	4	4	4
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	地区の実情を踏まえつつ、協議会による話し合いによって地域に足りないサービスや課題が浮き彫りになるとともに、それに向けた活動がなされることによって、高齢者が安心して生活することができる社会を目指す。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	認知症総合支援事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民、職員	目的	地域包括ケアシステム推進の一環。			
事業概要	今後ますます増加が懸念される認知症疾患関係患者に対し、早期発見、早期対応できる体制を整えるとともに、認知症の理解を広め、認知症の方やその家族が安心して暮らせる地域づくりを進めるもの。					

事業予算						
会計	0004	款項目	03	03	01	大事業 0005 認知症総合支援事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	2,398	2,379			
	概算人件費	914	914			
	トータルコスト	3,312	3,293		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.16 人		713 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0.2 人		201 千円		
	合計			914 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 認知症サポーター養成講座受講者数（人/年）【戦略】	109	109	30	200	200
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	介護保険・地域包括ケアにとって大きな課題であり、地域に向けて認知症に関する正しい知識と理解の浸透を目指す。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	拡大・拡充
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	拡大・拡充
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	高齢者祝金事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	88歳、100歳	目的	高齢者の長寿を祝う。			
事業概要	高齢者の長寿を祝うための祝金などを支給する。					

事業予算							
会計	0004	款項目	03	01	04	大事業	0004 高齢者祝金事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費		R 4 事業費
	直接事業費	3,293	5,030				
	概算人件費	326	326				
	トータルコスト	3,619	5,356		0		0
	国庫/県支出金	0	0				
	その他	0	0				
R 1 概算人件費	正規職員	0.05 人		197 千円			
	再任用職員	0 人		0 千円			
	会計年度任用職員	0 人		0 千円			
	その他	0.2 人		129 千円			
	合計			326 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 88歳祝金支給者数（人）	155	155	203	207	230
② 100歳祝金支給者数（人）	7	7	4	9	10

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 生きがいづくりと社会参加の促進	3.99	3.01
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 対象者の把握や支給等の事務は適切な事務執行を行っている。対象者の増加や社会情勢から事業の見直し・検討をしていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	高齢者団体育成経費			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	高齢者団体	目的	高齢者団体の育成・支援。			
事業概要	高齢者に対する生きがい活動を推進している団体に補助金を支出し、地域福祉の活性化を図る。					

事業予算							
会計	0004	款項目	03	01	04	大事業	0003 高齢者団体育成経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費		R 4 事業費
	直接事業費	6,840	6,840				
	概算人件費	467	467				
	トータルコスト	7,307	7,307		0		0
	国庫/県支出金	0	0				
	その他	0	0				
R 1 概算人件費	正規職員	0.1 人		467 千円			
	再任用職員	0 人		0 千円			
	会計年度任用職員	0 人		0 千円			
	その他	0 人		0 千円			
	合計			467 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① シルバー人材センター会員数（人）	176	176	170	165	160
② ゆめクラブ会員数（人）	1350	1350	1265	1200	1150

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 生きがいづくりと社会参加の促進	3.99	3.01
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 会員の高齢化、会員数の減少が進む中で、今後の団体のあり方に課題がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	高齢者福祉施設関係経費 ※			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	施設管理	目的	高齢者関係施設等の適切な維持管理。			
事業概要	町内各個所にある、高齢者関係福祉施設及び福祉ワークセンターの維持管理の経費。					

事業予算							
会計	0004	款項目	03	01	04	大事業	0005 高齢者福祉施設等関係経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費		R 4 事業費
	直接事業費	2,704	1,718				
	概算人件費	377	377				
	トータルコスト	3,081	2,095		0		0
	国庫/県支出金	0	0				
	その他	0	0				
R 1 概算人件費	正規職員	0.08 人		377 千円			
	再任用職員	0 人		0 千円			
	会計年度任用職員	0 人		0 千円			
	その他	0 人		0 千円			
	合計			377 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 生きがいづくりと社会参加の促進	3.99	3.01
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
ゲートボール場の管理面（草刈や補修）に課題がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	介護予防普及啓発事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民、職員	目的	介護予防普及啓発事業全般に係る事務経費等。自動車の維持経費も含む。			
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業。					

事業予算							
会計	0004	款項目	03	02	01	大事業	0001 介護予防普及啓発事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費		R 4 事業費
	直接事業費	3,785	5,586				
	概算人件費	416	416				
	トータルコスト	4,201	6,002		0		0
	国庫/県支出金	0	0				
	その他	0	0				
R 1 概算人件費	正規職員	0.13 人		416 千円			
	再任用職員	0 人		0 千円			
	会計年度任用職員	0 人		0 千円			
	その他	0 人		0 千円			
	合計			416 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりと介護予防の促進	4.10	3.05
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 元気な高齢者及び介護度の軽い高齢者を対象に町内18会場で事業展開している。今後も継続実施する。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	地域介護予防活動支援事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民、事業者	目的	地域の通いの場運営及び健康運動指導士派遣による介護予防の一助。			
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業。					

事業予算						
会計	0004	款項目	03	02	01	0002 地域介護予防活動支援事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	3,653	3,525			
	概算人件費	1,956	1,956			
	トータルコスト	5,609	5,481		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.25 人		1,220 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	1 人		736 千円		
	合計			1,956 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 地域の通いの場の参加者数（延べ）【戦略】	13,617 (7,000) () はコロナ想定	13,617	3,500	5,000	7,500
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくりと介護予防の促進	4.10	3.05
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	元気な高齢者及び介護度の軽い高齢者を対象に町内18会場で事業展開している。今後も継続実施する。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	介護保険居宅サービス支援事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	
事業対象	町民、事業者	目的	介護サービス利用者のうち、低所得者への軽減補助を行う。軽減をしたことにより、その補填を事業者に行う。			
事業概要	介護保険利用者の中で、低所得者への軽減補助を行い、サービスの適切な運用を補助する。					

事業予算						
会計	0001	款項目	03	01	04	0001 介護保険居宅サービス支援事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
	直接事業費	10		20		
	概算人件費	0		0		
	トータルコスト	10		20		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員			0 人		0 千円
	再任用職員			0 人		0 千円
	会計年度任用職員			0 人		0 千円
	その他			0 人		0 千円
	合計					0 千円

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□

成果・課題等
 新規の見込みはないが、介護保険制度における低所得者支援対策として必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	高齢者緊急時対応経費			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	65歳以上	目的	身寄りのない高齢者への緊急時の対応を図る。			
事業概要	特に身寄りのない高齢者の緊急時の対応にかかる経費。					

事業予算						
会計	0001	款項目	03	01	04	大事業 0007 高齢者緊急時対応経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	0	469			
	概算人件費	207	207			
	トータルコスト	207	676		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.07 人		207 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			207 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等 適切な業務遂行を行った結果として、執行には至らなかった。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	保険給付費事業 ※審査支払手数料支払事業を除く			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民、事業者	目的	要支援・要介護認定を受けた方に対してサービス提供を実施する。また、月上限を超えた方に対して給付する。			
事業概要	サービスに係る給付を行う。					

事業予算							
会計	0004	款項目	02	01	01	01	0001 介護サービス等諸費給付事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費		R 4 事業費
	直接事業費	2,289,311	2,412,943				
	概算人件費	2,225	2,225				
	トータルコスト	2,291,536	2,415,168		0		0
	国庫/県支出金	0	0				
	その他	0	0				
R 1 概算人件費	正規職員	0.7 人		2,225 千円			
	再任用職員	0 人		0 千円			
	会計年度任用職員	0 人		0 千円			
	その他	0 人		0 千円			
	合計			2,225 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 保険給付費（千円/年） ※手数料を除く	2,431,540	2,289,311	2,403,589	2,492,332	2,626,132
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	□	■	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	■	□	□	□	□	
持続可能性	■	□	□	□	□	
成果・課題等	介護保険法・制度に則り、適正な運用及びサービス給付が図れる。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	介護認定調査等事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	介護認定に伴う調査の実施すると共に医師意見書を取得する。			
事業概要	介護保険認定に関する事前調査の経費					

事業予算						
会計	0004	款項目	01	03	02	0001 介護認定調査等事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	
		直接事業費	13,795	15,345		
		概算人件費	9,613	9,613		
		トータルコスト	23,408	24,958		0
国庫/県支出金		0	0			
その他		0	0			
R 1 概算人件費		正規職員	0.71 人		2,296 千円	
		再任用職員	0 人		0 千円	
		会計年度任用職員	0 人		0 千円	
		その他	4 人		7,317 千円	
		合計			9,613 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 認定者数(人/年)	1,616	1,543	1,600	1,621	1,675
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等 介護保険法・制度に則り、適正な運用及びサービス提供が図れる。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	介護認定審査会運営事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	毎週金曜日に審査会を開催し、介護申請をしたものに対し、介護度を決定する。			
事業概要	介護保険認定審査に係る経費。					

事業予算						
会計	0004	款項目	01	03	01	0001 介護認定審査会運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	
	直接事業費	5,593	5,708			
	概算人件費	4,557	4,557			
	トータルコスト	10,150	10,265		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	1.13 人		4,557 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			4,557 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 認定者数(人/年)	1,616	1,543	1,600	1,621	1,675
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・介護保険法・制度に則り、適正な運用及びサービス提供を図るため実施する必要がある。
 ・介護認定審査会の人材及び審査会開催日数の確保が必須。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	介護保険料賦課徴収事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	介護保険料の賦課を行い、納付書等を発送する。また、滞納者には督促状等を発送する。			
事業概要	保険料の徴収に関する経費。					

事業予算						
会計	0004	款項目	01	02	01	0001 介護保険料賦課徴収事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	1,548	1,142			
	概算人件費	3,678	3,678			
	トータルコスト	5,226	4,820		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	1.15 人		3,678 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			3,678 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 徴収率（現年課税分：％）	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等 介護保険事業を推進していくために必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	介護保険運営協議会等事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	町民、委員	目的	介護保険運営協議会等を開催し、二宮町の介護保険事業について協議する。			
事業概要	介護保険運営協議会委員に係る経費。					

事業予算						
会計	0004	款項目	01	05	01	大事業 0001 介護保険運営協議会等事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	223	397			
	概算人件費	1,041	1,041			
	トータルコスト	1,264	1,438		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.23 人		1,041 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,041 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 開催数（回/年）	2	2	4	2	2
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等 介護保険事業を推進していくために必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	介護保険運営事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民、職員	目的	介護保険事業全般に係る事務経費等。職員の旅費も含む。			
事業概要	介護保険運営に関する事業経費。					

事業予算						
会計	0004	款項目	01	01	01	大事業 0001 介護保険運営事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	3,240	3,447			
	概算人件費	1,725	1,725			
	トータルコスト	4,965	5,172		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.54 人		1,725 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,725 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等 介護保険事業を推進していくために必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	介護保険趣旨普及事業			所管課	高齢介護課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象	町民	目的	介護保険制度のパンフレット等を購入し、窓口で制度の説明に利用したり、年齢到達時に送付することにより、趣旨普及に努める。			
事業概要	介護保険の制度普及を図る。					

事業予算						
会計	0004	款項目	01	04	01	大事業 0001 介護保険趣旨普及事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	397	397			
	概算人件費	376	376			
	トータルコスト	773	773		0	0
	国庫/県支出金	0	0			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.12 人		376 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			376 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 第1号被保険者数（人/年）	9,690	9,779	9,830	9,869	9,817
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等 介護保険事業を推進していくために必要である。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			